インクジェットプリンタ（複合機）

PX-A640

操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

―― 本書は製品の近くに置いてご活用ください。――

もくじ

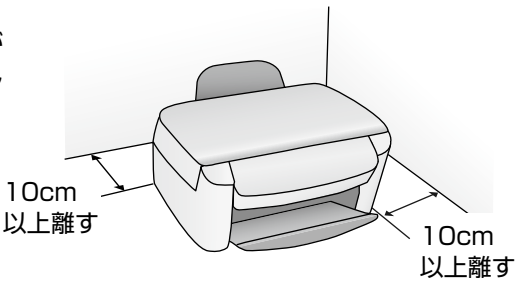
本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、右図の設置スペースを確保してください。

⚠注意

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電波障害について

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

静電気について

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

⚠警告

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

AC100V 以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙を無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙が引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。
倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意

	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。		**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
			インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
			インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、カートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収について」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費について

印刷時以外にもインクカートリッジ装着時、セルフクリーニング時、プリントヘッドのクリーニング時に、インクが消費されます。

※ 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。

各部の名称と働き

1 エッジガイド

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。

2 オートシートフィーダ

印刷する用紙をセットするところです。

3 給紙口カバー

内部に異物が入ることを防ぐカバーです。

4 用紙サポート

セットした用紙を支えるところです。

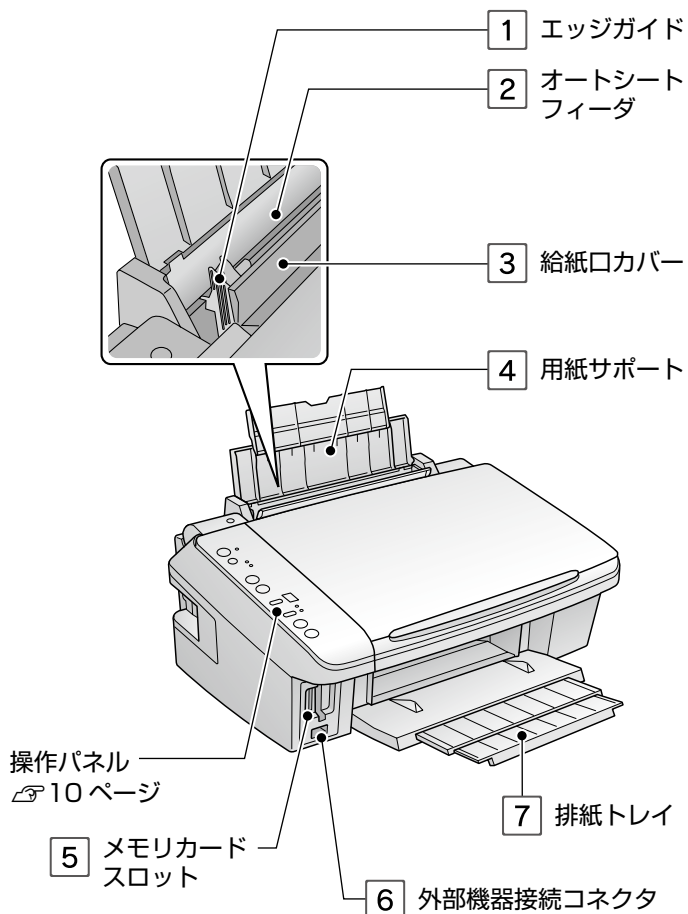
5 メモリカードスロット

メモリカードをセットするところです。

6 外部機器接続コネクタ

デジタルカメラを接続する USB コネクタです。

7 排紙トレイ

印刷された用紙を保持するところです。

8 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出するところです。外からは見えません。

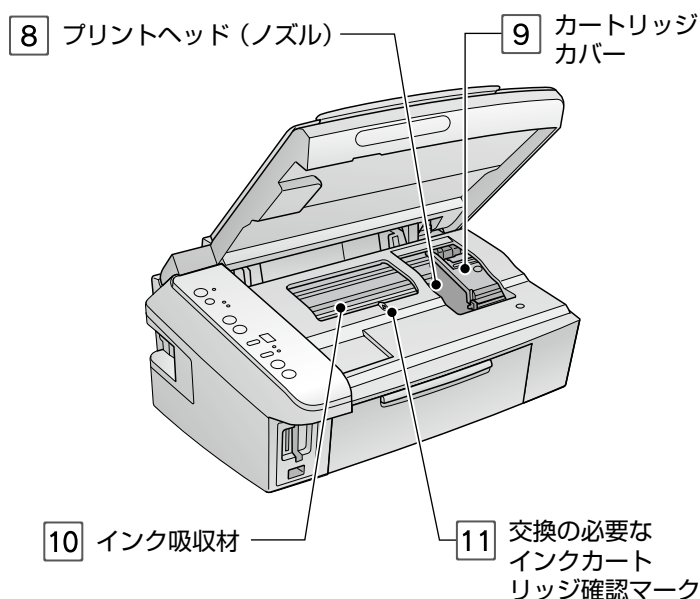
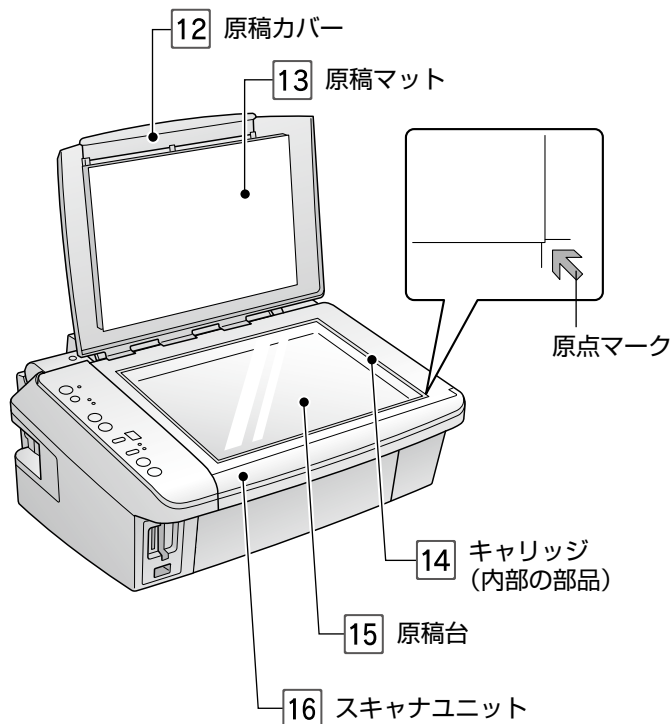
9 カートリッジカバー

インクカートリッジのセット / 交換時に開けるカバーです。

10 インク吸収材

フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収するところです。

11 交換の必要なインクカートリッジ確認マーク

インクカートリッジ交換時に、交換の必要なインクカートリッジの色を確認するためのマークです。

12 原稿カバー

スキャン時に外部の光をさえぎるカバーです。

13 原稿マット

原稿を押さえるマットです。

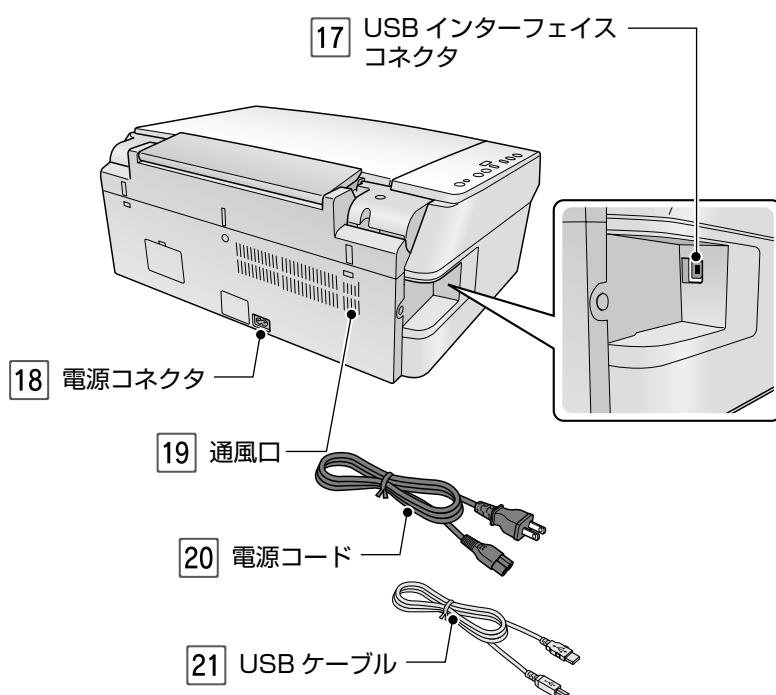
14 キャリッジ

原稿をスキャンするセンサです。

15 原稿台

原稿をセットするところです。

16 スキャナユニット

原稿をスキャンする装置です。

17 USB インターフェイスコネクタ

パソコンと接続するための、USB ケーブルを接続するコネクタです。

18 電源コネクタ

電源コードを接続するコネクタです。

19 通風口

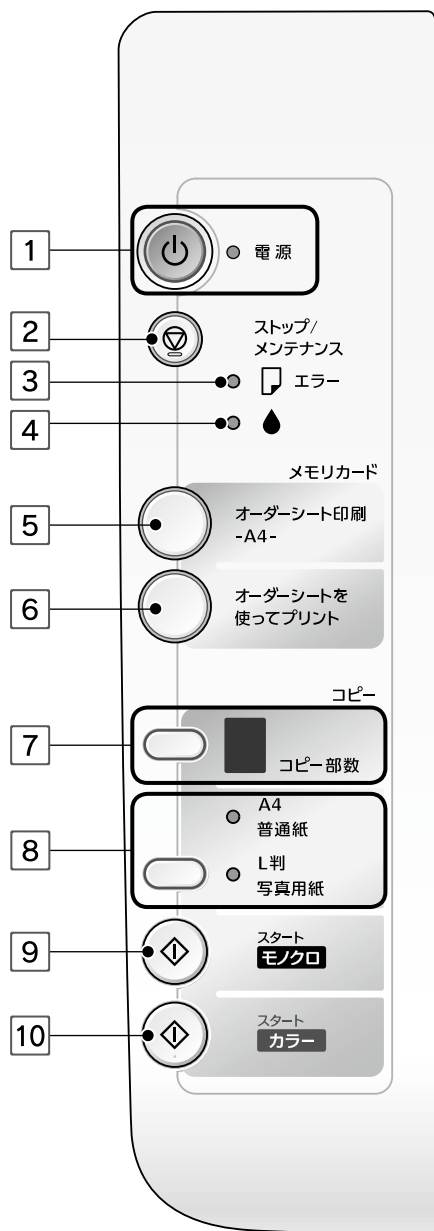
内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。

20 電源コード

電源コンセント（AC100V）に接続するコードです。

21 USB ケーブル

プリンタとパソコンを接続するケーブルです。

操作パネルの名称と働き

1 【電源】ボタン / ランプ

本製品の電源をオン / オフします。
電源をオンにすると、ランプが点灯します。データの処理中、インクカートリッジの交換中などに、ランプは点滅します。

2 【ストップ / メンテナンス】ボタン

- 印刷中に押すと、印刷またはコピーを中止して用紙を排出します。
- エラーランプ点灯 / 点滅時、またはエラー対応後に押すと、エラー状態が解除されます。
- インクランプ点灯時に押すと、インクカートリッジの交換を行います。
- 通常時に 3 秒以上押し続けると、プリントヘッドのクリーニングを開始します。

3 エラーランプ

紙なしや紙詰まりなどのエラーが発生したときに点灯 / 点滅します。
☞40 ページ「エラー表示」

4 インクランプ

インクカートリッジの交換が必要になったときや、インクが残り少なくなったときに点灯 / 点滅します。
☞40 ページ「エラー表示」

5 【オーダーシート印刷 -A4-】ボタン

オーダーシートを印刷します。写真データの入ったメモリカードがプリンタにセットされると有効になります。

6 【オーダーシートを使ってプリント】ボタン

オーダーシートをスキャンして、写真を印刷します。

7 【コピー部数】ボタン / コピー部数表示部

コピー部数を設定します。1 回押すごとに設定部数が 1 ずつ増え、「9」の表示状態のときにボタンを押すと「三」の表示になり、20 枚連続コピーモードになります。
コピー部数表示部には、コピー部数のほかにプリンタのモードやエラーコードも表示されます。

8 【用紙選択】ボタン / ランプ

コピーする用紙の設定を切り替えます。選択された用紙のランプが点灯します。

9 【モノクロスタート】ボタン

モノクロコピーを開始します。
3 秒以上押し続けると、設定した用紙サイズに合わせてモノクロコピーを開始します。

10 【カラースタート】ボタン

カラーコピーを開始します。
3 秒以上押し続けると、設定した用紙サイズに合わせてカラーコピーを開始します。

使用できる用紙

エプソン製専用紙（純正用紙）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

	用紙名称 / 特長	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
写真用紙	**写真用紙クリスピア＜高光沢＞** 【プロ仕様】 かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L 判 KG サイズ	20 枚*1	より光沢のある面
		2L 判 六切	10 枚*1	
		A4	20 枚*1	
	写真用紙＜光沢＞ 【スタンダード】 美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	L 判 KG サイズ 六切	20 枚*1	
		2L 判 ハイビジョンサイズ	10 枚*1	
		A4	20 枚*1	
	写真用紙エントリー＜光沢＞ 【お得】 鮮やかな画質でたくさんプリントするのに最適な写真用紙です。	L 判 KG サイズ	20 枚*1	
		2L 判	10 枚*1	
		A4	20 枚*1	
	写真用紙＜絹目調＞ 光沢をおさえた落ち着いた風合いの写真用紙です。	L 判 2L 判 A4	20 枚*1	
マット紙	**スーパーファイン専用ハガキ** 写真入りのハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚	両面
	スーパーファイン紙 写真入り文書やホームページの印刷など、いろいろに使える用紙です。	A4	80 枚	より白い面
	フォトマット紙 光沢のない落ち着いた質感で、耐久性・耐光性に優れたマット紙です。	A4	20 枚	
普通紙	**両面上質普通紙＜再生紙＞** ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100% 配合の再生紙）です。	A4	80 枚 ※手動両面印刷時は 30 枚	両面
特殊用紙（バラエティ用紙）	**スーパーファイン専用ラベルシート** ステッカーが作れる全面シールで、自由にカットして使えます。	A4	1 枚	白い面

（2007 年 11 月現在）

＊ 1： 印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。

市販の用紙

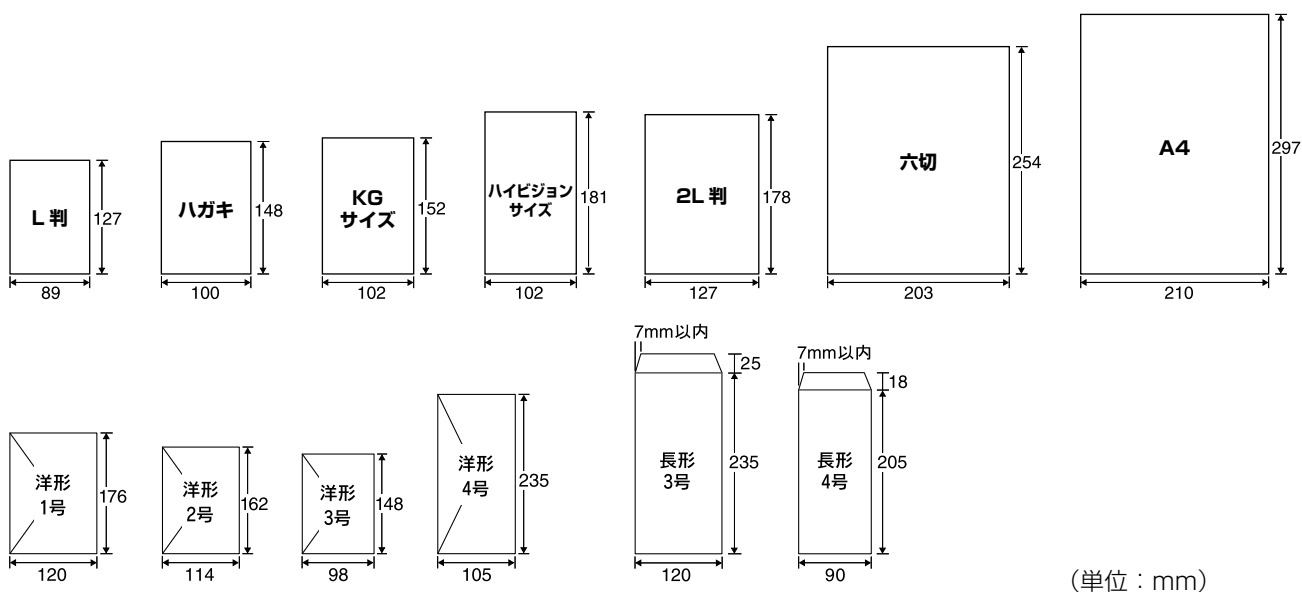
	用紙名称	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面	備考
普通紙	コピー用紙 事務用普通紙	【定形紙】 A4/B5 ※パソコンからの印刷時はプリンタドライバの設定による	エッジガイドの▼マークまで	両面	• 以下の範囲内 坪量： 64 ～ 90g/m2 厚さ： 0.08 ～ 0.11mm • 再生紙はにじむことがあります
		【ユーザー定義サイズ】 プリンタドライバの設定による	1 枚		
ハガキ	郵便ハガキ（再生紙）*1 郵便ハガキ （インクジェット紙）*1	ハガキ	50 枚	両面	
	往復郵便ハガキ*1	往復ハガキ	30 枚	両面	折り目がないもの
封筒	封筒	長形 3 号*2/4 号*2 洋形 1 号 /2 号 /3 号 /4 号	10 枚	両面	

（2007 年 11 月現在）

＊ 1： 郵便事業株式会社製
＊ 2： Windows パソコンからの印刷のみに対応しています（Mac OS は非対応）。

使用できる定形紙 / 封筒のサイズ

（単位：mm）

用紙、原稿、メモリカードのセット

用紙をセットする前に

■ 使用できない用紙

- 次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

・波打っている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙

・角が反っている用紙
・折りがある用紙

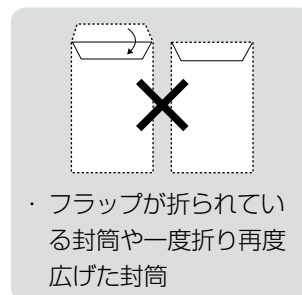
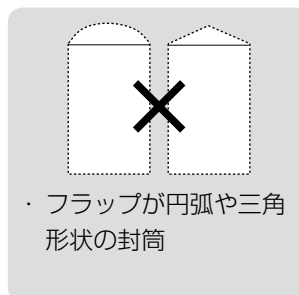
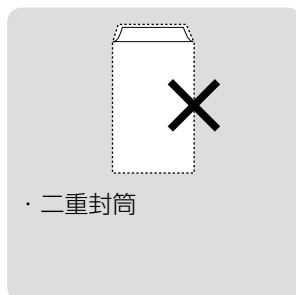
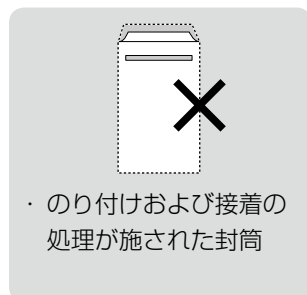
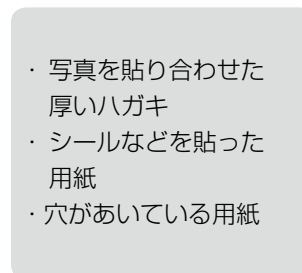
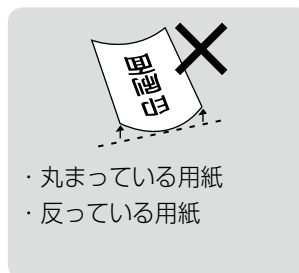
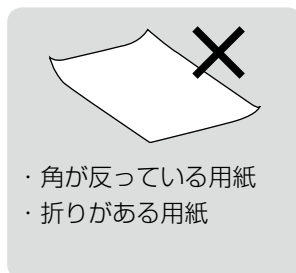
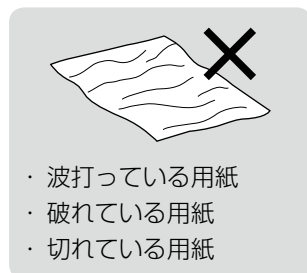
・丸まっている用紙
・反っている用紙

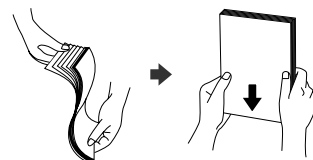
・写真を貼り合わせた厚いハガキ
・シールなどを貼った用紙
・穴があいている用紙

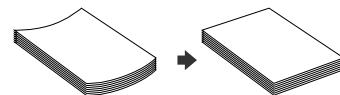
・のり付けおよび接着の処理が施された封筒

・二重封筒

・フラップが円弧や三角形状の封筒

・フラップが折られている封筒や一度折り再度広げた封筒

■ 用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙粉を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面に傷がつくおそれがあります。

■ ハガキに両面印刷するときは

- 片面に印刷後しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。ハガキは宛名面から先に印刷することをお勧めします。

印刷用紙のセット

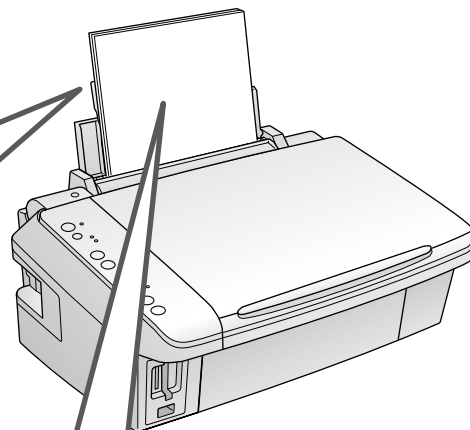
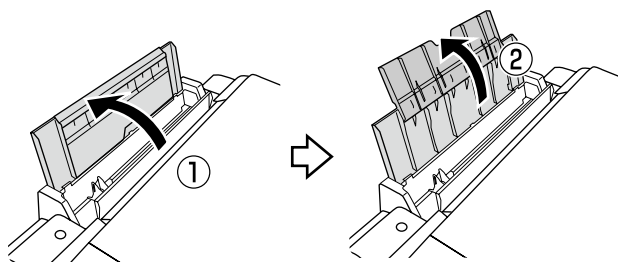
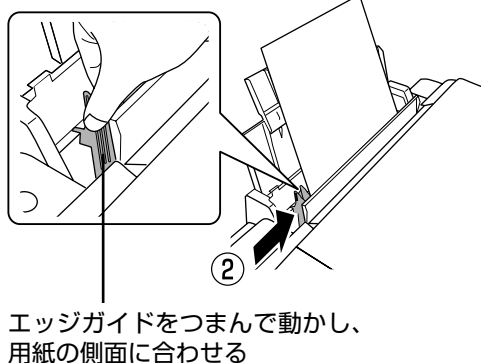
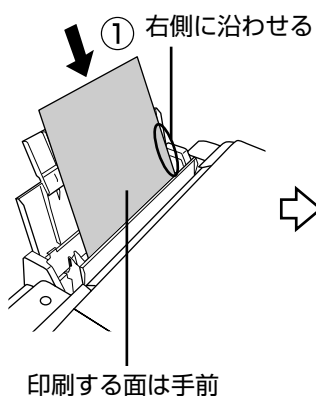
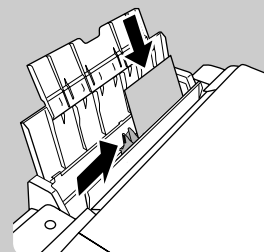
1 用紙サポートを開く

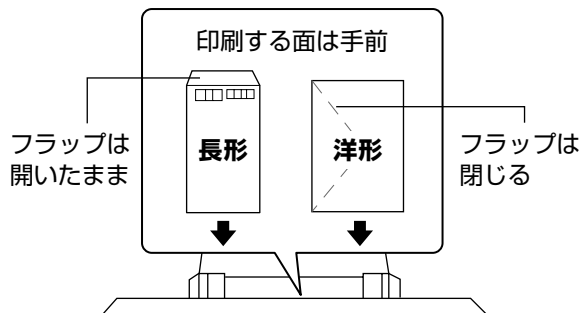
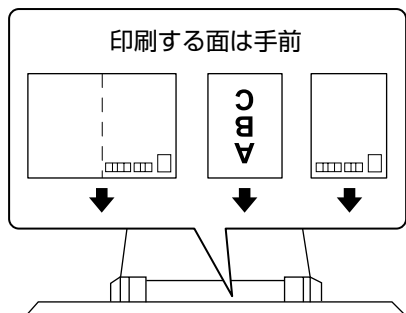
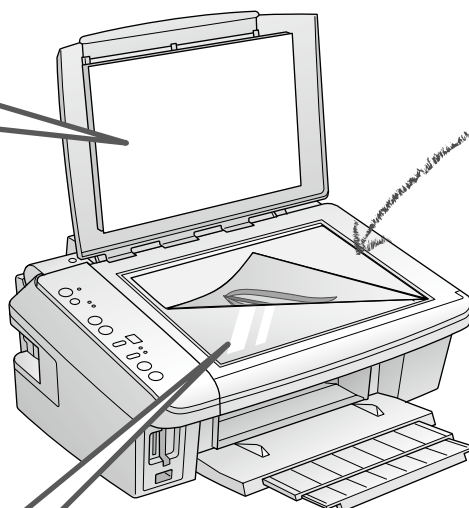
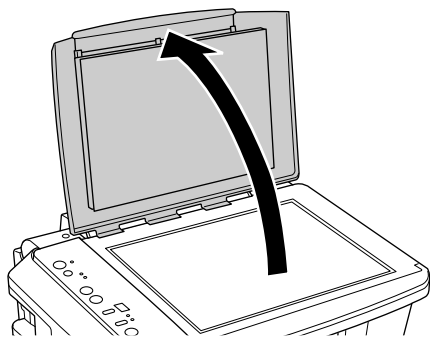
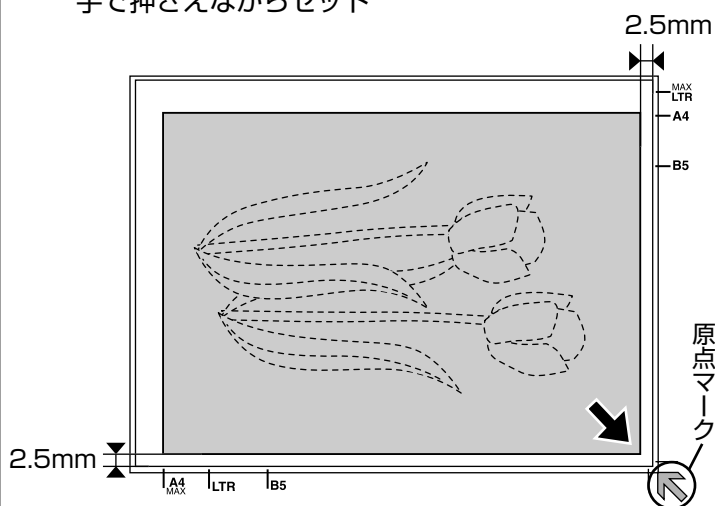
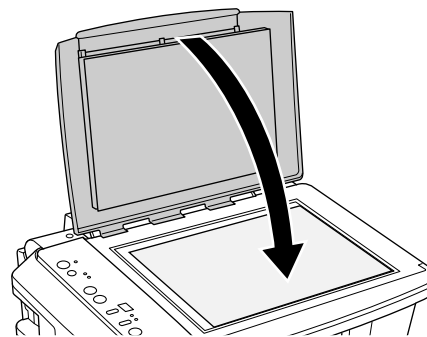
①　②

2 用紙を縦方向にセットする

① 右側に沿わせる

印刷する面は手前

②

エッジガイドをつまんで動かし、用紙の側面に合わせる

写真用紙、ハガキも同じようにセット

参考

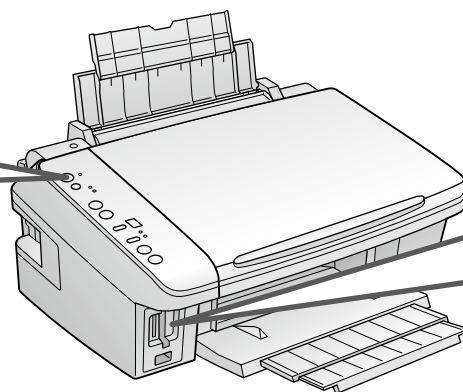
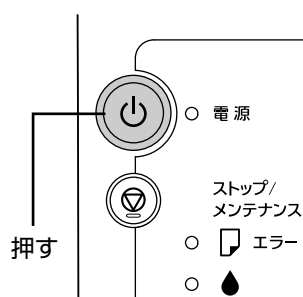
- ハガキ、封筒印刷は、パソコンからの操作で印刷できます。

原稿のセット

重要

- 原稿をセットする前に、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- コピーが終了したら、原稿を取り出してください。原稿を長時間セットしたままにすると原稿台に貼り付くおそれがあります。

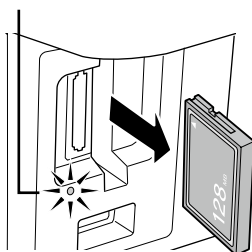
メモリカードのセットと取り出し

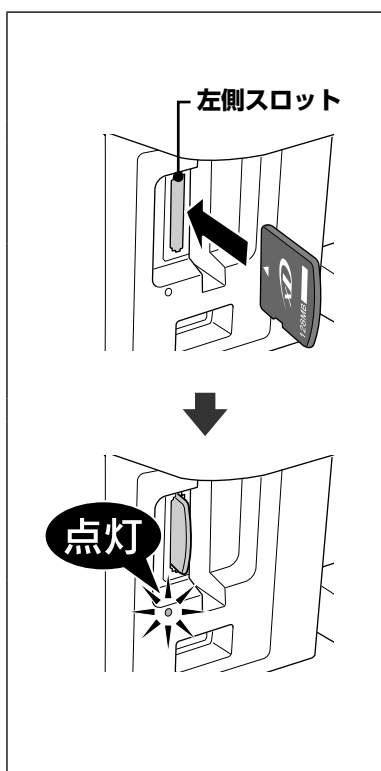
メモリカードのセット

!重要

- ランプが点滅しているとき（通信中）は、メモリカードを取り出さないでください。保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- メモリカードは 1 枚だけセットしてください。複数のメモリカードを同時にセットすると、正常に認識されないことがあります。

メモリカードの取り出し

取り出し方は、左側 / 右側スロットともに同じです。

!重要

- パソコンでメモリカードドライブとして使用しているときは、以下を参照して取り出してください。
  ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「メモリカードドライブとしての使い方」

2 メモリカードを 1 枚だけ挿入する

セット位置 / **メモリカードの種類**

挿入方向

xD-Picture Card ™
xD-Picture Card ™ Type M
xD-Picture Card ™ Type H

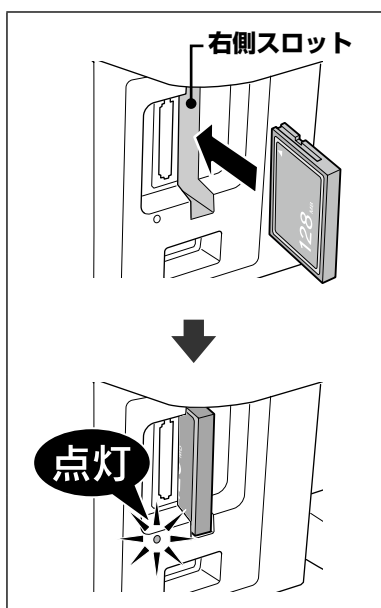
メモリースティック
メモリースティック PRO
マジックゲートメモリースティック

SD メモリーカード
SDHC メモリーカード
マルチメディアカード
マルチメディアカードプラス

メモリースティックサイズの
専用アダプタを使用

メモリースティック Duo
メモリースティック PRO Duo
マジックゲートメモリースティック Duo
メモリースティック マイクロ

SD メモリーカードサイズの
専用アダプタを使用

miniSD カード
miniSDHC カード
microSD カード
microSDHC カード

挿入方向

コンパクトフラッシュ

マイクロドライブ

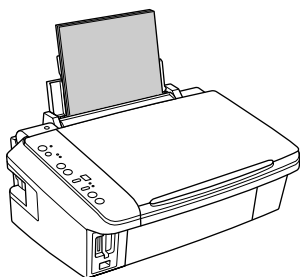
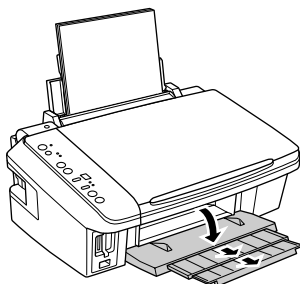
※ 上記は 2007 年 11 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページの「よくあるご質問（FAQ)」でご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq/ >

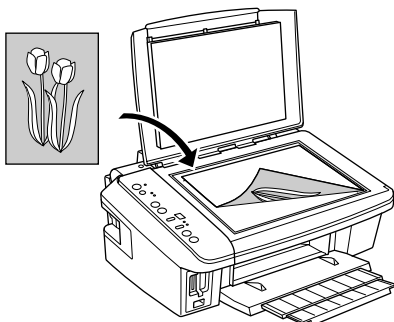
コピー

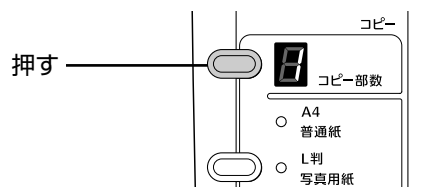
①準備

1 **電源をオンにします。**

2 **印刷用紙（A4 普通紙または L 判写真用紙）をセットします。**

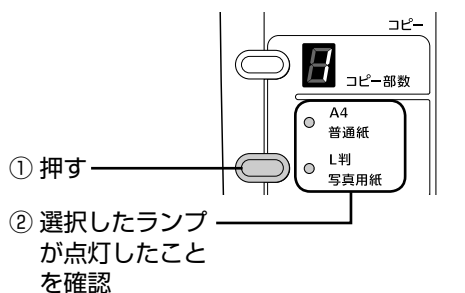
☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

3 **排紙トレイを開いて引き出します。**

4 **原稿をセットします。**

☞ 17 ページ「原稿のセット」

②コピー部数の設定

【コピー部数】ボタンを押して、コピー部数を設定します。

参考

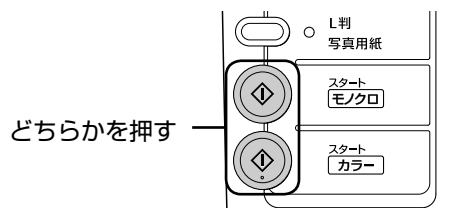
- 9 枚まで設定できます。10 枚以上コピーしたいときは、以下をご覧ください。
☞23 ページ「20 枚連続コピー（10 枚以上のコピー）」

③用紙の設定

【用紙選択】ボタンを押して、セットした用紙を選択します。

下表に従って設定してください。

セットした用紙	用紙設定
両面上質普通紙（再生紙）	A4 普通紙
事務用普通紙	
写真用紙クリスピア<高光沢>	L 判 写真用紙
写真用紙<光沢>	
写真用紙<絹目調>	
写真用紙エントリー<光沢>	

④コピー開始

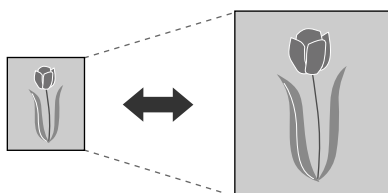
【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを押して、コピーを開始します。

用紙設定によって、印刷の余白サイズが異なります。

用紙設定	四辺の余白
A4 普通紙	3mm
L 判 写真用紙	1.5mm

以上で、操作は終了です。

その他のコピー

用紙サイズに合わせてコピー

セットした原稿サイズと印刷用紙のサイズが異なるときは、用紙サイズに合わせてコピーできます。

1 **印刷用紙（コピーしたい用紙サイズ）をセットします。**

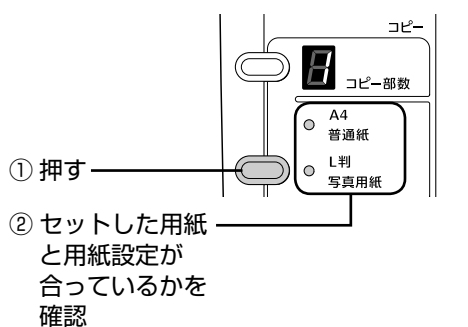
16 ページ「印刷用紙のセット」

2 **原稿をセットします。**

17 ページ「原稿のセット」

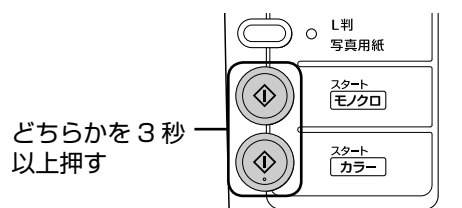
3 **【コピー部数】ボタンを押して、コピー部数を設定します。**

9 枚まで設定できます。10 枚以上コピーしたいときは、「20 枚連続コピー（10 枚以上のコピー）」をご覧ください。

4 **【用紙設定】ボタンを押して、セットした印刷用紙を選択します。**

参考

- 原稿サイズの縦横比を保持したまま、印刷用紙サイズ（A4 または L 判）に合わせてコピーされます。

5 **【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを 3 秒以上押したままにして、コピーを開始します。**

スキャンが開始されたら、ボタンから指を離します。

用紙設定	四辺の余白
A4 普通紙	3mm
L 判 写真用紙	0mm（フチなし）

以上で、操作は終了です。

20 枚連続コピー(10 枚以上のコピー)

20 枚連続コピーモードを使って、10 枚以上のコピーができます。

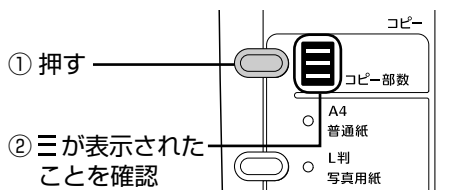
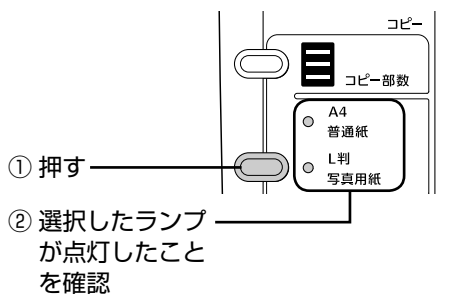
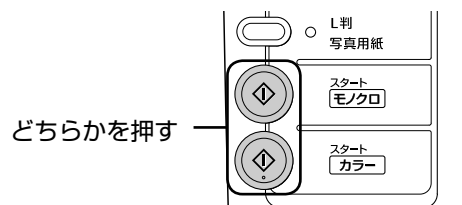
1 **コピーしたい枚数分の印刷用紙をセットします。**

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 **原稿をセットします。**

☞ 17 ページ「原稿のセット」

3 **【コピー部数】ボタンを押して、コピー部数を「☰」に設定します。**

【コピー部数】ボタンを押すごとに、コピー部数が 1 ずつ増えます。「9」の次に「☰」が表示されると、20 枚連続コピーモードになります。

4 **【用紙設定】ボタンを押して、セットした印刷用紙を選択します。**

5 **【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを押して、コピーを開始します。**

参考

- セットした用紙が 20 枚より少ないときは、用紙がなくなった時点でエラーになり停止します。コピーを続ける場合は、用紙をセットして【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを押してください。コピーを終了する場合は、【ストップ / メンテナンス】ボタンを押してください。
- 20 枚より多くコピーしたいときは、上記操作を繰り返してください。

以上で、操作は終了です。

メモリカード印刷（オーダーシート印刷）

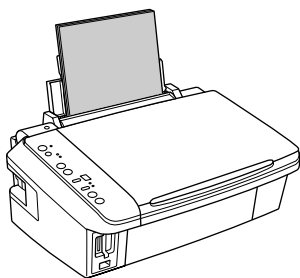
メモリカード内の写真を一覧できるオーダーシートを印刷して、用紙サイズと印刷したい写真にマークを付けます。そのオーダーシートをスキャンすると、簡単に写真プリントができます。

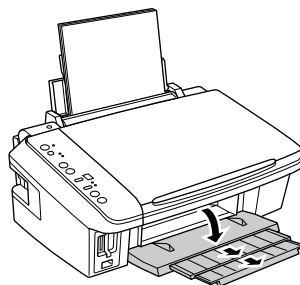
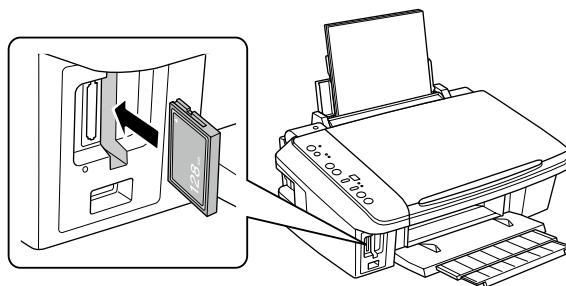
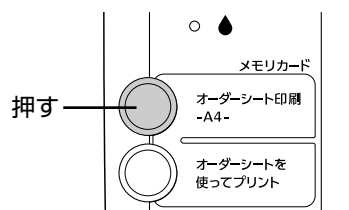
オーダーシート
EPSON
1
写真用紙 - L判
写真用紙 - 2L判
写真用紙 - KGサイズ
写真用紙 - A4
フチなし
フチあり
日付を入れる
2
このシートのすべての画像を1枚ずつ印刷
1 2005.05.26
2 2005.05.26
3 2005.05.26
4 2005.05.26
5 2005.05.26
6 2005.05.26
3

オーダーシート 1 枚には、最大 30 枚の写真が印刷されます。

①オーダーシートを印刷

1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 **排紙トレイを開いて引き出します。**

3 **メモリカードをセットします。**

☞ 18 ページ「メモリカードのセット」

4 **【オーダーシート印刷 -A4-】ボタンを押して、印刷を開始します。**

!重要

- オーダーシートを印刷した後「③オーダーシートをスキャンして写真プリント」の操作が終わるまで、メモリカードの内容を変更しないでください。

②オーダーシートにマークを付ける

HB などの濃い鉛筆か濃い色のペンを使って、オーダーシートにマークを付けます。

正しい記入例 ●

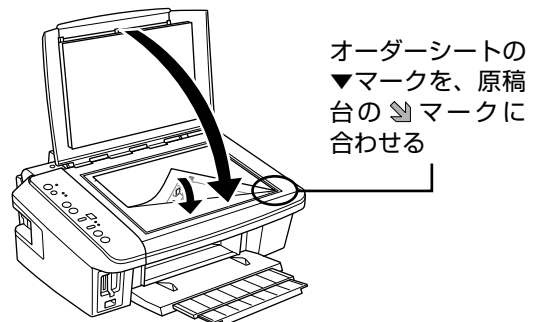
悪い記入例

③ オーダーシートをスキャンして写真プリント

1 写真用紙をセットします。

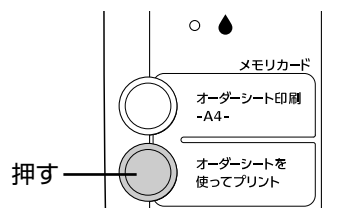
- マークを付けたサイズの用紙をセットしてください。
- セット可能な写真用紙は以下の通りです。
  写真用紙クリスピア<高光沢>
  写真用紙<光沢>
  写真用紙エントリー<光沢>
  写真用紙<絹目調>

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 オーダーシートを原稿台にセットします。

3 【オーダーシートを使ってプリント】ボタンを押して、印刷を開始します。

オーダーシートにマークした写真が印刷されます。

以上で、操作は終了です。

写真プリント

DPOF 印刷

本製品は、デジタルカメラで画像を印刷するための情報（印刷する画像とその枚数の指定など）をメモリカードに記録する「DPOF（Digital Print Order Format）Ver.1.10」の印刷に対応しています。

1 デジタルカメラで、DPOF 印刷の指定をします。

以下の印刷タイプで、印刷する写真や枚数などを設定します。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

- スタンダードプリント
- マルチイメージプリント

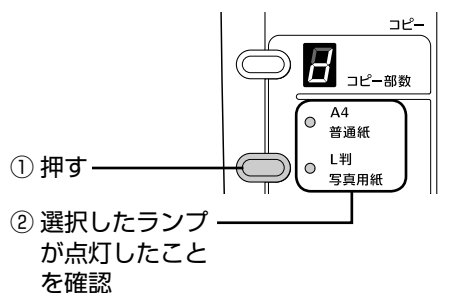
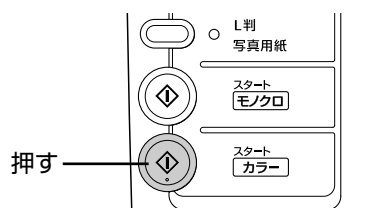
2 印刷用紙をセットします。

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

3 DPOF 情報の入ったメモリカードをセットします。

☞ 18 ページ「メモリカードのセット」

DPOF 情報が確認されると、コピー部数表示部に「d」が表示されます。

4 【用紙設定】ボタンを押して、セットした印刷用紙を選択します。

5 【カラースタート】ボタンを押して、印刷を開始します。

参考

- 【カラースタート】ボタンを押しても印刷が開始されないときは、DPOF の設定とプリンタの設定が合っていない可能性があります。デジタルカメラで設定を確認してください。
- DPOF 印刷モードを解除するには、【コピー部数】ボタンを押してください。

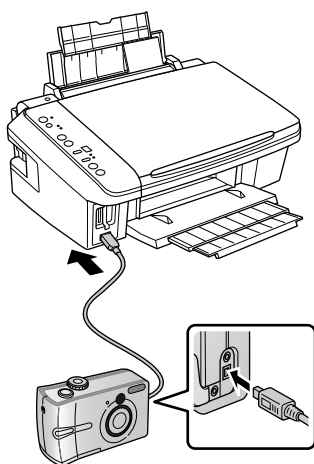
以上で、操作は終了です。

デジタルカメラから USB 接続で印刷

「PictBridge」または「USB DIRECT-PRINT」の規格に対応したデジタルカメラから、USB 接続で直接印刷できます。本製品と接続可能なデジタルカメラの情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp >

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 **デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。**

正しく接続されると、コピー部数表示部に「P」が表示されます。

3 **デジタルカメラで各種設定をします。**

①印刷する写真と枚数を設定します。
②お好みでその他の項目を設定します。

4 **デジタルカメラから印刷を開始します。**

参考

- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 印刷設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されます。ただし、「標準設定」*1 などを選択したときやデジタルカメラ側で設定できない機能は、本製品側の設定が反映されます。
  なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせのときは、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます。
  ※ この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません。

＊ 1： 本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。例：「標準設定」「プリンタ指定」など）

以上で、操作は終了です。

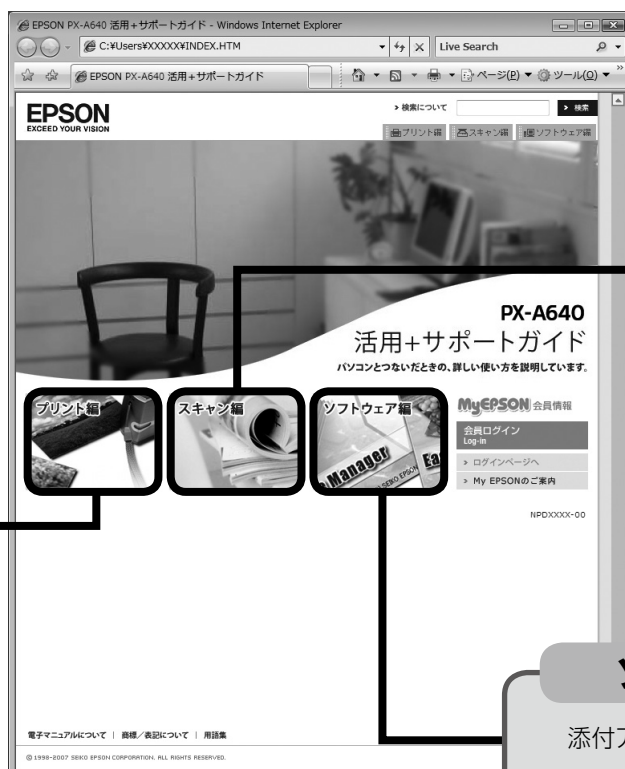
電子マニュアルのご案内

パソコンから印刷 / スキャンする方法や、もっと楽しく活用する方法は、付属の『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）はパソコンの画面で見るマニュアルです。

プリント編

目的別の印刷方法

- 基本的な印刷方法
- 写真
- ホームページ
- 用紙別の印刷方法

※「メモリカードドライブとしての使い方」も記載されています。

スキャン編

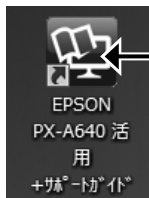
目的別のスキャン方法

- プリント写真
- 雑誌 / 報告書
- イラスト / 小物
- 便利なスキャン方法

ソフトウェア編

添付アプリケーションソフト情報

活用＋サポートガイドの表示方法

デスクトップ上の［活用＋サポートガイド］アイコンをダブルクリックしてください。

EPSON PX-A640 活用 +ｻﾎﾟｰﾄｶﾞｲﾄﾞ　ダブルクリック

参考

- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。CD-ROM を毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧ください。また、PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp/guide/pcopy/ >

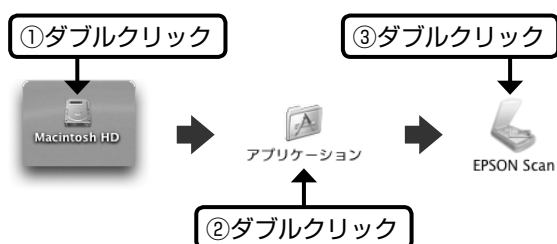
パソコンからスキャン

1 原稿をセットします。

☞ 17 ページ「原稿のセット」

2 EPSON Scan（エプソン スキャン）を起動します。

< Windows >
デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックしてください。

< Mac OS X >
①ハードディスク内の②［アプリケーション］フォルダ ー③［EPSON Scan］の順にダブルクリックしてください。

3 EPSON Scan で、[モード] を確認してスキャンを開始します。

初めてスキャンするときは、［全自動モード］をお勧めします。
スキャン後、画像はフォルダに保存されます。

参考

- 簡単スキャン（全自動モード）で思い通りにスキャンできないときは、［ホームモード］や［プロフェッショナルモード］に切り替えて、詳細設定をお試しください。
- 保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックして表示される画面で、［保存ファイルの設定］をクリックしてください。

以上で、操作は終了です。

パソコンから印刷

文書の印刷

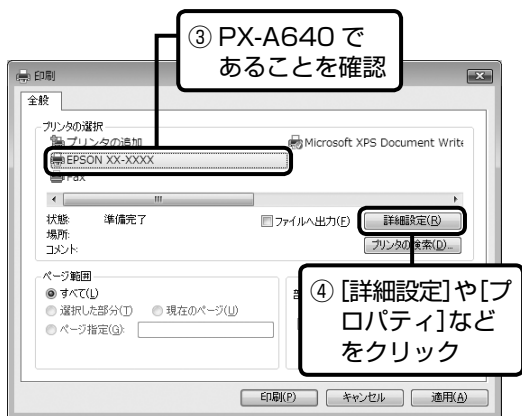
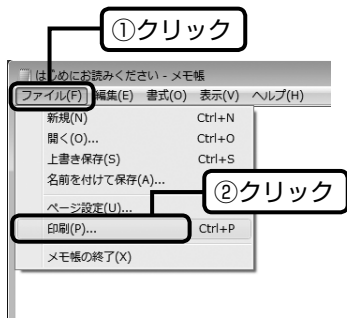
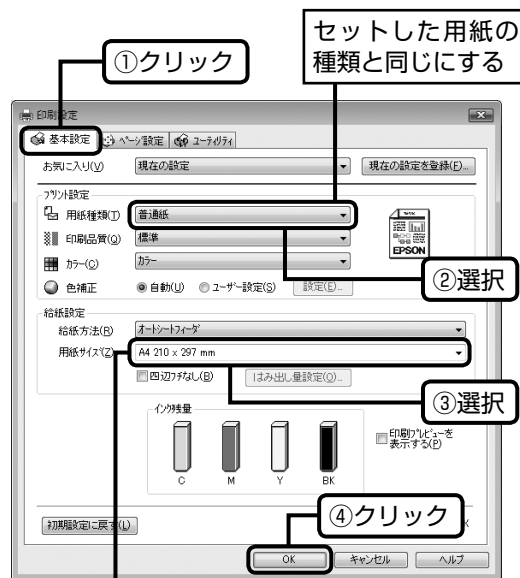
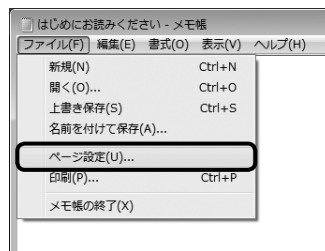
Windows

1 印刷用紙をセットします。

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを表示します。

☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバの画面を表示するには」

<例：Windows Vista、メモ帳の場合>

3 プリンタドライバで印刷の設定をします。

> **参考**
> - アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、[ファイル] メニューの [用紙設定] や [ページ設定] などの項目で確認できます。
>
>
>

4 印刷を開始します。

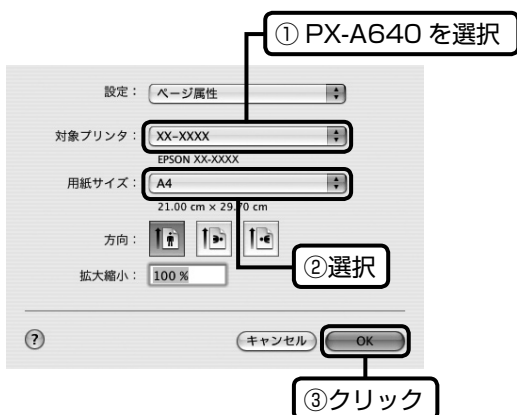
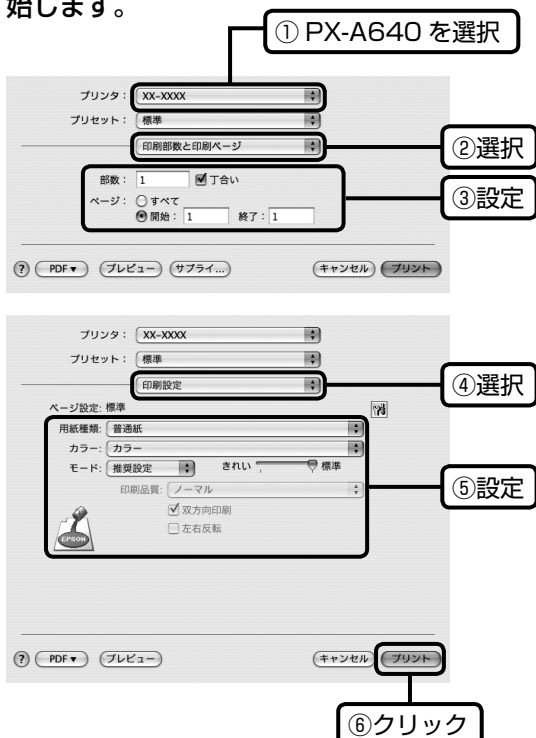
以上で、操作は終了です。

Mac OS X

Mac OS X v10.5 で使用するときや、印刷の詳細な手順は『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。**

3 **［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

写真の印刷

写真の印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON（エプソン） Easy Photo Print（イージー フォト プリント）』におまかせ。フチなし印刷はもちろん、複数写真の割り付けや、写真フレームの合成など、簡単な操作でさまざまな印刷ができます。

1 **『EPSON File Manager（エプソン ファイル マネージャー）』を起動します。**

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

2 **印刷する写真を選択します。**

3 **『EPSON Easy Photo Print』を起動します。**

この後の操作やソフトウェアの詳しい使い方は、『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

きれいに印刷するコツ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。
また、写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

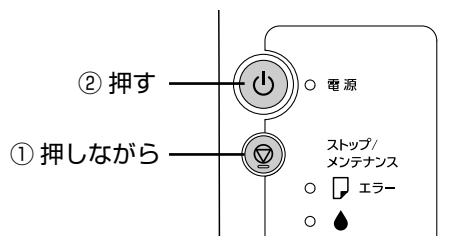
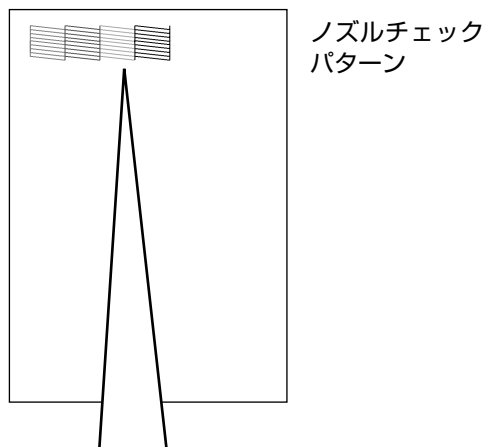
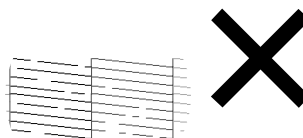
ノズルチェック（目詰まりの確認）

1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

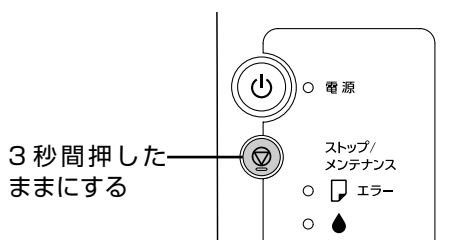
2 **本製品の電源を一旦オフにします。**

3 **【ストップ / メンテナンス】ボタンを押しながら【電源】ボタンを押して、ノズルチェックパターンを印刷します。**

電源ランプが点滅したら、ボタンから指を離してください。

4 **印刷したノズルチェックパターンを確認します。**

ヘッドクリーニング

1 **本製品の電源がオンになっていることを確認します。**

2 **【ストップ / メンテナンス】ボタンを 3 秒間押したままにします。**

プリントヘッドが動き出したら、ボタンから指を離してください。電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。

電源ランプが点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

3 **再度「ノズルチェック」を実行し、ノズルチェックパターンを確認してください。**

ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

参考

- パソコンからの操作でも、ノズルチェック / ヘッドクリーニングを実行できます。
  ☞『活用サポートガイド』（電子マニュアル）－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  ☞62 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- 電源のオン / オフは、【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオフにしないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりの原因になります。

以上で、操作は終了です。

内部のクリーニング

製品内部が汚れると、印刷結果の汚れや給紙不良の原因になります。以下の手順で通紙（給排紙）を行い、内部をクリーニングしてください。

1 **原稿台のガラス面と原稿マットに汚れがないことを確認します。**

2 **A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をセットします。**

3 **原稿台に原稿をセットせずに、【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを押します。**

☞ 20 ページ「コピー」

※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 2 ～ 3 を繰り返してください。

!重要

- 製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

プリントヘッドのギャップ調整

縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、ギャップ調整をお試しください。

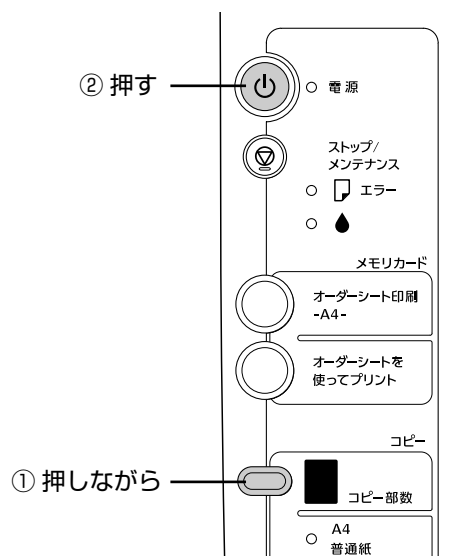
ギャップ調整パターンの印刷

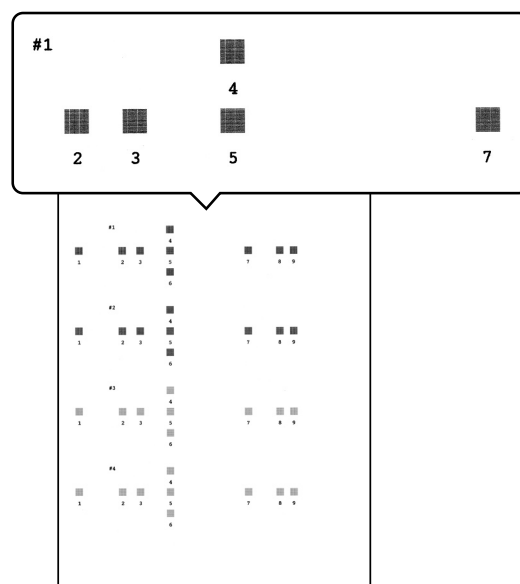
1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 16 ページ「印刷用紙のセット」

2 **本製品の電源を一旦オフにします。**

3 **【コピー部数】ボタンを押しながら【電源】ボタンを押して、ギャップ調整パターンを印刷します。**

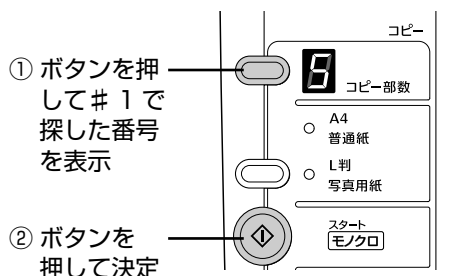
電源ランプが点滅したら、ボタンから指を離してください。

4 **印刷したギャップ調整パターンを確認します。**

＃１～＃４それぞれについて、もっとも縦スジが入っていないように見えるパターンを探してください。

ギャップ調整値の設定

ギャップ調整パターン（＃1～＃4）の調整値を順番に設定します。

参考

- ギャップ調整パターンの印刷後（コピー部数表示部に「5」が点滅表示されているとき）に調整値を設定できます。

1 **＃ 1 の調整値を設定します。**

決定すると、コピー部数表示部には「5」が点滅表示され、＃ 2 の調整値が設定できるようになります。

2 **手順 1 を繰り返して＃2～＃4の調整値を設定します。**

参考

- 設定中の＃番号は、用紙ランプの点灯 / 点滅で確認できます。
  ＃ 1：A4 普通紙　　点灯
  ＃ 2：L 判写真用紙　点灯
  ＃ 3：A4 普通紙　　点滅
  ＃ 4：L 判写真用紙　点滅

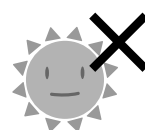
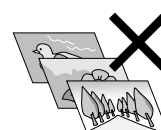
3 **すべての設定が終了すると、操作パネルのランプが一瞬点灯した後、自動的に電源がオフになります。**

次の印刷から調整結果が反映されます。

以上で、操作は終了です。

印刷後の品質を保つために

■ 十分に乾燥させる

印刷後の用紙は、以下の点に注意して十分に乾燥させてください。よく乾燥させずに保存すると、にじみが発生することがあります。

直射日光に当てない

印刷面を重ねない

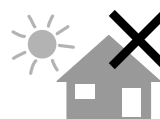
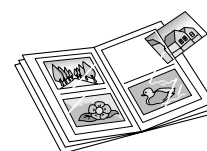
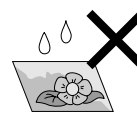
ドライヤーなどで乾かさない

■光や空気を遮断して保存する

印刷物は光や空気を遮断することで、退色を抑えることができます。乾燥後は以下の点に注意して、速やかにアルバムやクリアファイル、ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。

屋外に展示しない

濡らさない

メンテナンス

インクカートリッジの交換

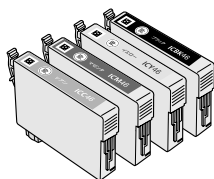
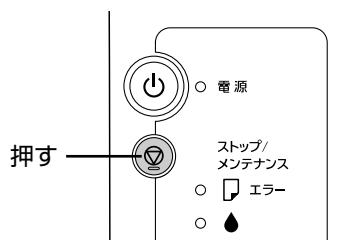
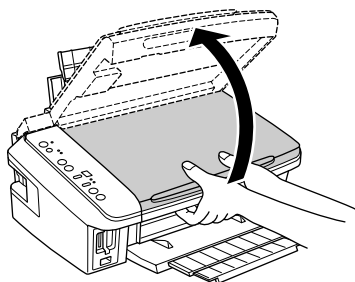
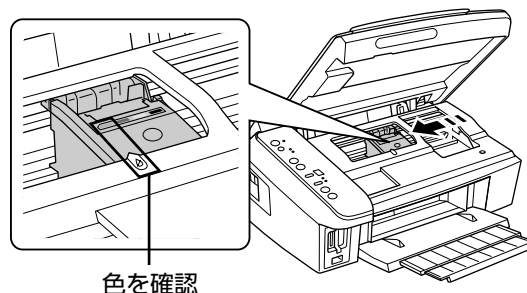
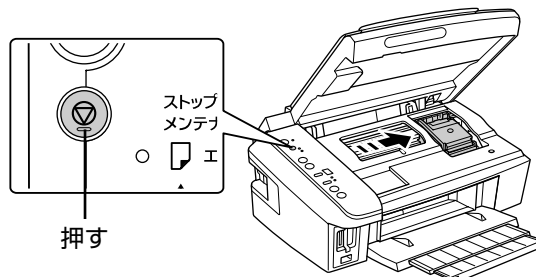
⚠注 意
- 交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞ 7ページ「インクカートリッジに関するご注意」

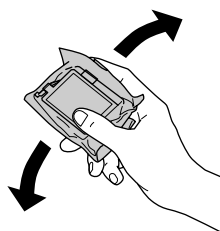
!重 要
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

インクランプが点灯したとき

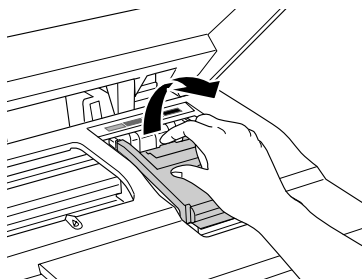
インクランプが点灯すると印刷できなくなります。交換の必要なインクカートリッジ*1を確認して交換してください。

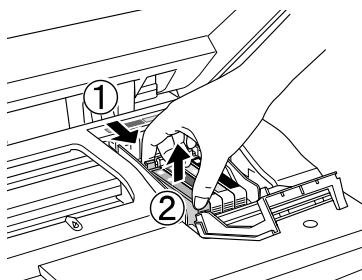
＊１：エプソンの純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。純正品のご使用をお勧めします。

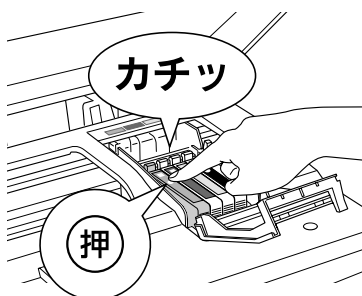
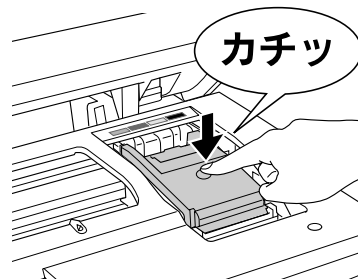
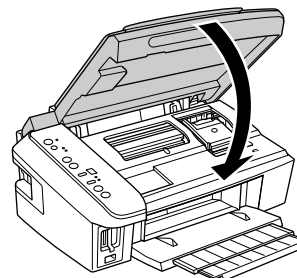
【C】 シアン ：ICC46
【M】 マゼンタ ：ICM46
【Y】 イエロー ：ICY46
【BK】ブラック ：ICBK46

1. 【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。
プリントヘッドが移動して、電源ランプとインクランプが点滅します。

2. スキャナユニットを開けます。

3. 交換の必要なインクカートリッジを確認します。
の前にあるインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。

4. もう一度【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。ほかにも交換の必要なインクがあるとプリントヘッドは交換位置に移動せず、再び マークの前で停止します。色を確認して【ストップ / メンテナンス】ボタンを押してください。

参考
- 交換するインクカートリッジが手元にないなどの理由で、交換作業を一旦中止したいときは、インクカートリッジを装着したまま電源をオフにしてください。

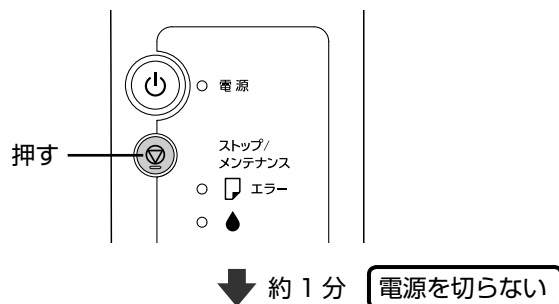
5. 新しいインクカートリッジを４～５回振ります。

6 新しいインクカートリッジを袋から取り出して、黄色いフィルムのみをはがします。

黄色いフィルムのみをはがす
（他のフィルムやラベルははがさない）

7 カートリッジカバーを開けます。

8 交換するインクカートリッジを取り外します。

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

9 新しいインクカートリッジをセットします。

㊙の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

10 カートリッジカバーをしっかりと閉じます。

11 スキャナユニットを閉じます。

12 【ストップ / メンテナンス】ボタンを押して、インクの充てんを開始します。

約 1 分　電源を切らない

インクの充てん中は、インクランプの点灯パターンが変わります。インクの充てんが完了すると、インクランプが消え、電源ランプが点灯に変わります。

> **参考**
> - インクランプが消えないときは、インクカートリッジをセットし直してみてください。
> - コピー中の交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【ストップ / メンテナンス】ボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

以上で、操作は終了です。

インクランプが点灯する前に交換するには

インクランプが点滅（インク残量が少ない）しているときなどにインクカートリッジを交換するには、パソコンからの操作で交換してください。

Windows

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

『活用サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタの状態をパソコン画面で確認」

2 ［ユーティリティ］タブをクリックして、［インクカートリッジ交換］をクリックします。

3 「インクカートリッジの強制交換」画面に従い、インクカートリッジを交換します。

以上で、操作は終了です。

Mac OS X

1 ［EPSON プリンタウィンドウ］を表示します。

『活用サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタの状態をパソコン画面で確認」

2 ［インクカートリッジ交換］をクリックします。

3 「インク交換」画面に従い、インクカートリッジを交換します。

以上で、操作は終了です。

インク残量の確認

パソコンの画面でインク残量を確認できます。

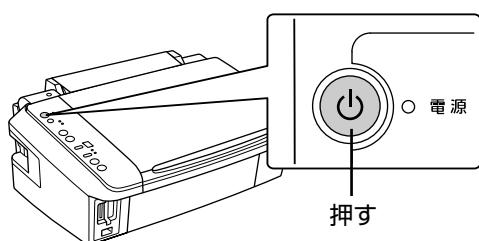
『活用サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタの状態をパソコン画面で確認」

輸送(引っ越しや修理)時のご注意

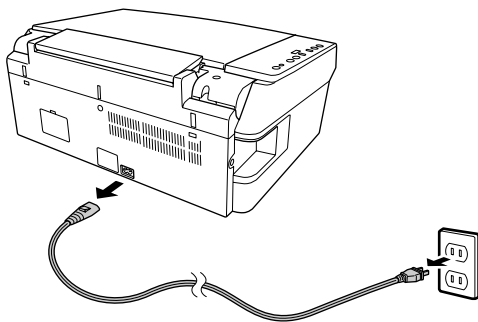
輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

!重要

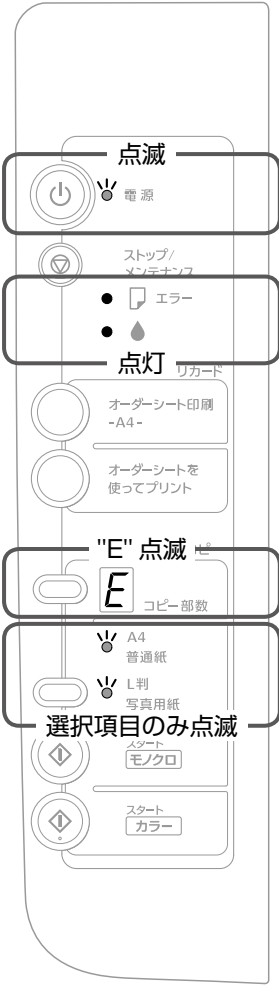
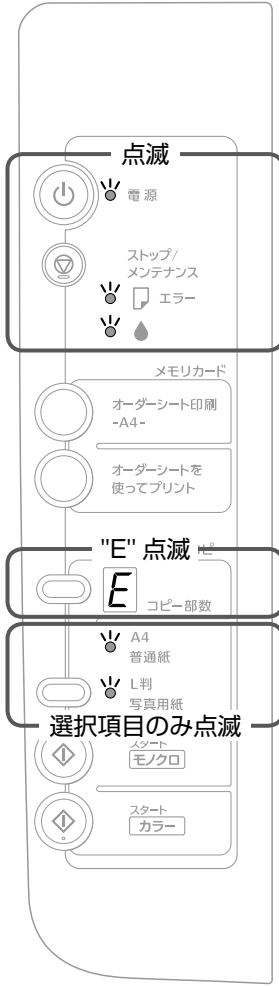
- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

2 電源コードを本体から取り外します。

3 保護材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。

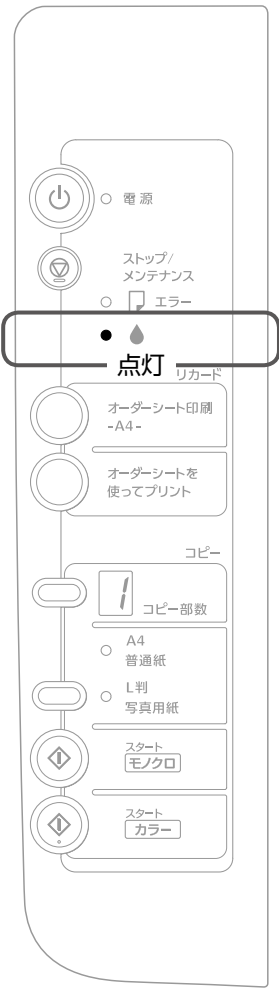
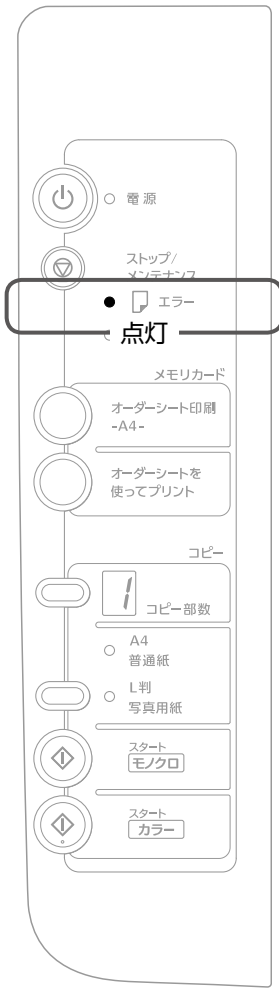
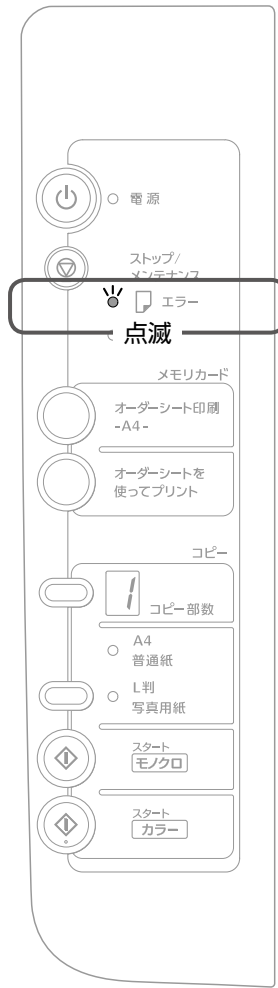
!重要

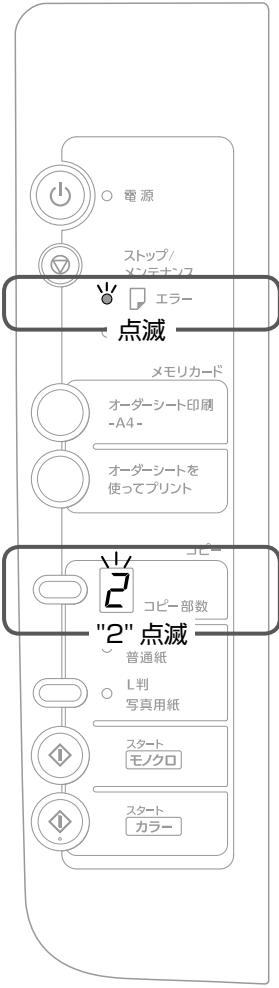
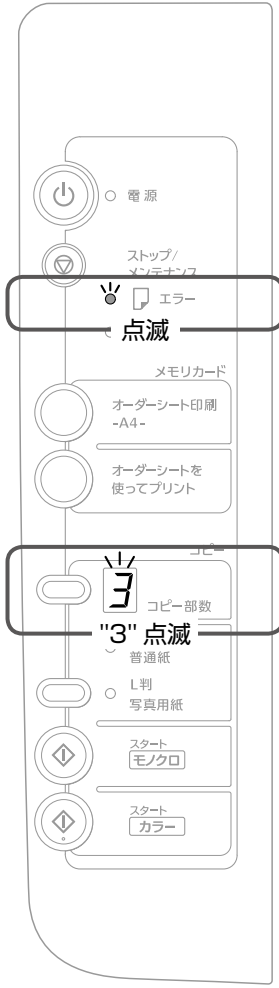
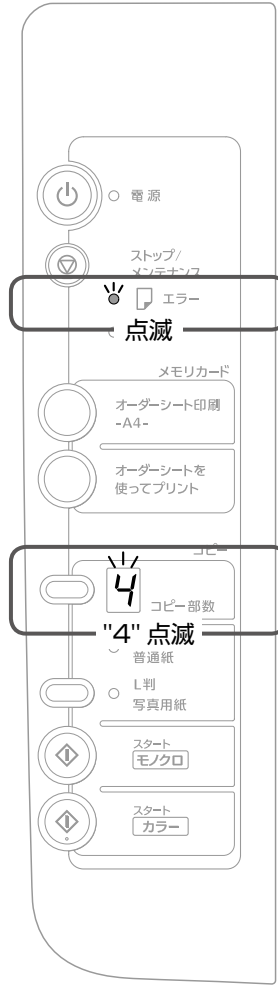
- 保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

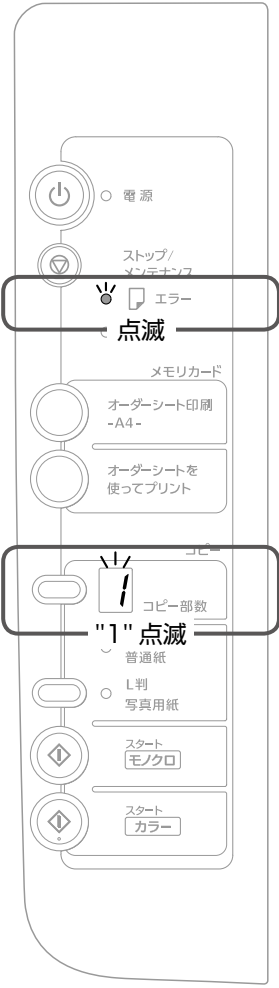
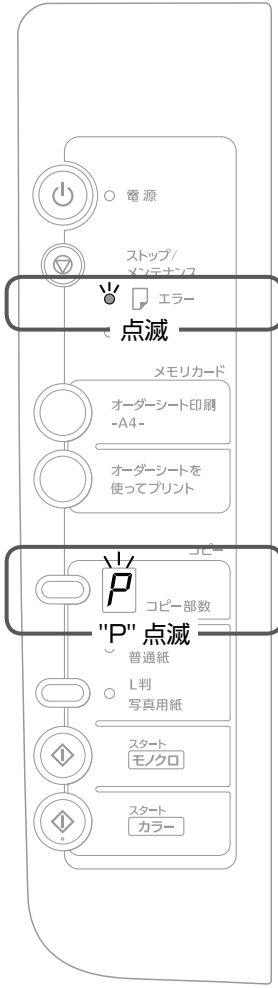
以上で、操作は終了です。

輸送後のご注意

印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞32 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

エラー表示

本製品にエラーが発生すると、操作パネルのランプ表示でエラーの原因を確認できます。
下表をご覧の上、対処してください。

（　）：特に確認するランプ　●：点灯　点滅　高速点滅

エラーの状態		
プリンタのエラー		
廃インク吸収パッド*[1]の吸収量が限界に達しました*[2]。	本体にエラーが発生しました。	本体にエラーが発生しました。
対処方法		
お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。	電源をオフにし、本製品の内部に用紙などが入っていないか確認し、電源をオンにしてください。	電源をオフにし、再度電源をオンしてください。

対処方法を繰り返しても、解決できないときは修理センターへ　62 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

＊１：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。
＊２：お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。エラーが表示されたら、エプソン修理センターに交換を依頼してください。保障期間経過後は有償となります。なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

エラーの状態		
インク関連	用紙関連	
インクなし インクカートリッジなし インクカートリッジエラー	用紙なし 給紙が失敗しています。	用紙が詰まりました。
対処方法		
インクカートリッジを交換、またはインクカートリッジをセットしてください。	用紙をセットし直し、【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを押してください。	詰まった用紙を取り除き、【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを押してください。 ☞44ページ「詰まった用紙の取り除き方法」

（　）：特に確認するランプ　●：点灯　点滅　高速点滅

エラーの状態		
オーダーシート関連		
オーダーシートの向きが正しくないか、オーダーシートがセットされていません。	オーダーシートの内容に問題があります。	オーダーシートとメモリカードの写真データ情報が一致しません。
点滅 "2" 点滅	点滅 "3" 点滅	点滅 "4" 点滅
対処方法		
オーダーシートを正しくセットし直してください。 24 ページ「メモリカード印刷（オーダーシート印刷）」	マーク方法に誤りがないかを確認し、再度オーダーシート印刷を実行してください。 24 ページ「メモリカード印刷（オーダーシート印刷）」	オーダーシートと一致したメモリカードをセットするか、メモリカードと一致したオーダーシートをセットした上で、再度オーダーシート印刷を実行してください。

<table>
<tr><th colspan="2">エラーの状態</th></tr>
<tr><th colspan="2">その他のエラー</th></tr>
<tr><td>メモリカードを認識できません。

</td>
<td>サポートされていないデジタルカメラが接続されました。

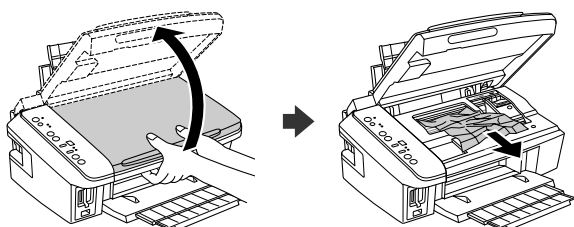
</td></tr>
<tr><th colspan="2">対処方法</th></tr>
<tr><td>メモリカード内にデータがあること、メモリカードが読み取り可能なフォーマットであることを確認してください。
☞ 18 ページ「メモリカードのセットと取り出し」</td>
<td>デジタルカメラと本製品を接続しているUSB ケーブルを抜き、【ストップ / メンテナンス】ボタンを押してください。</td></tr>
</table>

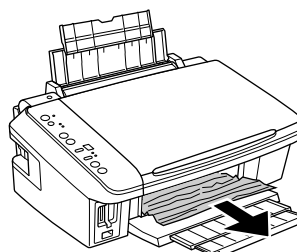
詰まった用紙の取り除き方法

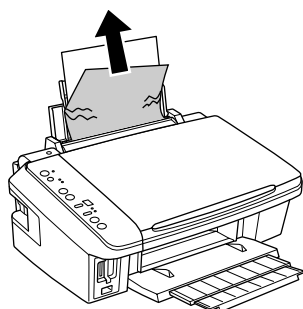
紙が詰まっている箇所を順番に確認して取り除いてください。

!重要

- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

1 プリンタ内部

用紙を引き抜く

3 排紙トレイ部

用紙を引き抜く

2 オートシートフィーダ部

用紙を引き抜く

トラブル対処

電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅 / 点灯しない	● 【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ● 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	● 【電源】ボタンを押しながら、【ストップ / メンテナンス】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンでオフにしてください。
操作パネルのランプが点灯 / 点滅している	● コピー部数表示部が「-」の点滅表示になっているときは、スリープモードの状態です。 【電源】以外のボタンを押すと、表示が戻ります。 ● その他のパターンやランプ表示は、エラー表示をご覧ください。 ☞40 ページ「エラー表示」

給紙 / 排紙のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
用紙が詰まった	● 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞44 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙が給紙されない 用紙が排出されてしまう	● 用紙を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞16 ページ「印刷用紙のセット」 ● 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞12 ページ「使用できる用紙」 ● 設置場所や使用環境に問題がないかご確認ください。 ● 製品内部のローラが汚れている可能性があります。 お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 ☞34 ページ「内部のクリーニング」 クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。 エプソンダイレクト< http://www.epson.jp/shop/ > 商品名：PX/PM 用クリーニングシート

印刷品質 / 結果のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
かすれる スジや線が入る / シマシマになる 色合いがおかしい / 色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある モザイクがかかったように印刷される 印刷の目が粗い（ギザギザしている） インクが出ない（白紙で印刷される） ノズルが目詰まりしている	**本体** ● ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 ☞32 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ● インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。 ● 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。 ☞36 ページ「インクカートリッジの交換」 **用紙** ● 写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。 ● エプソン製専用紙に印刷するときは、おもて面に印刷してください。 ☞12 ページ「エプソン製専用紙（純正用紙）」－「印刷できる面」 ● 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。 ☞35 ページ「印刷後の品質を保つために」 **印刷設定** ● セットした用紙の種類と、用紙設定を合わせてください。 **データ** ● 解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。 携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真は、画質が粗いため小さい用紙に印刷することをお勧めします。 ※解像度は、携帯電話 / デジタルカメラの機種によって異なります。
ぼやける 文字や罫線がガタガタになる	● プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。 ☞34 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」
フチなし印刷ができない	**印刷設定** ● 写真のコピーでは、【モノクロスタート】または【カラースタート】ボタンを 3 秒以上押したままにして、コピーを開始します。 ● 写真の印刷では、オーダーシートの「フチなし」にマークを付けてください。 ☞24 ページ「メモリーカード印刷（オーダーシート印刷）」 **用紙** ● フチなし印刷に対応した用紙をお使いください。 ☞47 ページ「フチなし印刷対応用紙」

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
印刷結果がこすれる / 汚れる	**本体** ● 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ☞34 ページ「内部のクリーニング」 **用紙** ● 両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。 ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。 ● 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞12 ページ「使用できる用紙」 ● 往復ハガキ以外は、縦方向にセットしてください。 ● 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。 ☞35 ページ「印刷後の品質を保つために」 **印刷設定** ● フチなし印刷を行う場合は、下記の用紙を使用することをお勧めします。 ＜フチなし印刷対応用紙＞

用紙サイズ	用紙種類
A4	写真用紙、フォトマット紙
ハガキ	郵便ハガキ(再生紙)、郵便ハガキ(インクジェット)
L 判、KG サイズ、2L 判、六切、ハイビジョンサイズ	写真用紙

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
印刷位置がずれる / はみ出す	**本体** ● エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞16 ページ「印刷用紙のセット」 ● 原稿台や原稿マットにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。 ゴミや汚れが付いていると、その範囲までコピーしてしまうため、印刷位置がずれることがあります。 ● 原稿が正しくセットされているかご確認ください。 ☞17 ページ「原稿のセット」 **印刷設定** ● セットした用紙のサイズと、用紙設定を合わせてください。
原稿の裏面まで透けてコピーされてしまう（裏写りする）	● 原稿の紙が薄いときは、裏側に黒い紙や下敷きを重ねてスキャンすることをお勧めします。
コピー結果にムラ / シミ / 斑点が出る	● 原稿台や原稿マットにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。 ● 原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。 ● 原稿のセット位置をずらしてみてください。

その他のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	● 本製品にエラーが発生しているときは、エラーを解除してください。 ● 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞38 ページ「インクカートリッジの交換」－「インクランプが点灯する前に交換するには」
黒印刷しかしていないのに、カラーインクが減っている	● 本製品では、以下のときにブラック / カラーそれぞれのインクが消費されます。 • カラーインクを使った混色黒印刷時*1 • ヘッドクリーニング時 • セルフクリーニング時*2
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	● 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。 連続印刷中*3 に、製品の動作が一旦停止し印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分程度放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 ※電源をオフにして放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	● 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

＊１： 用紙種類によって自動で設定されます。
＊２： プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために自動的にクリーニングする機能で、すべてのインクを微量吐出します。
＊３： 30 分以上、印刷し続けている状態です（時間は印刷状況によって異なります）。

パソコン接続時のトラブル対処

パソコンと接続して使用するときのトラブル対処方法は、『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）に詳しく記載されています。

パソコンから印刷 / スキャンできない

このトラブルで最も多い原因の対処方法を次ページに記載しています。

まずはここをチェック !!

印刷品質 / 結果のトラブル

印刷結果がこすれる / 汚れる
印刷位置がずれる / はみ出す
ホームページを思い通りに印刷できない
パソコン画面にエラーが表示される
☞『活用＋サポートガイド』－「プリント編」－「トラブル対処方法」

スキャン品質 / 結果のトラブル

画像が暗い
画像がぼやける
画像の色合いがおかしい / 画像の色が原稿の色と違う
裏写りする
画像にモアレ（網目状の陰影）が出る
画像にムラ / シミ / 斑点が出る
テキストデータに変換するときに認識率が悪い
スキャン範囲がおかしい / 原稿を認識しない
サムネイルプレビューでのトラブル
写真を複数枚同時にスキャンするときのトラブル
☞『活用＋サポートガイド』－「スキャン編」－「トラブル対処方法」

パソコンから印刷できない(Windows)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

1 USBケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

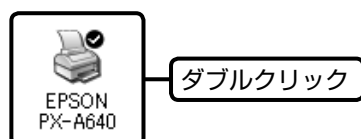
＜ Windows Vista ＞
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

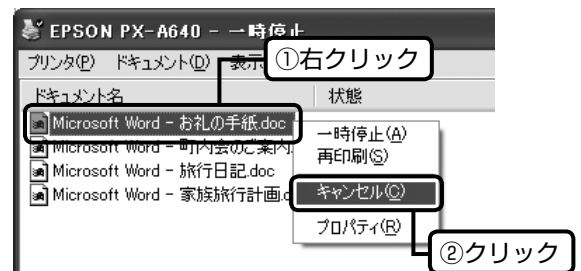
＜ Windows XP ＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

＜ Windows 98/Me/2000 ＞
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

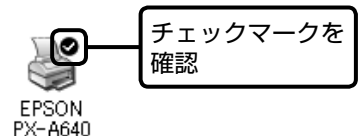
①印刷待ちのデータがありませんか？

パソコンに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらないときがあります。データが残っているときは、一旦取り消してください。

1 上記画面内の［EPSON PX-A640］アイコンをダブルクリックします。

2 印刷待ちのデータが残っているときは、データを右クリックして、［キャンセル］または［印刷中止］などをクリックします。

＜画面例：Windows XP ＞

次の項目をチェック

②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A640］アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。

2 マークが付いていないときは、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。

つづく

③ プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A640］アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。**

< Windows XP/Vista >

※［印刷の再開］が表示されているときは一時停止の状態です。

< Windows 98/Me/2000 >

※［一時停止］にチェック（✓）が付いているときは一時停止の状態です。

2 **［一時停止］になっているときは、一時停止を解除します。**

< Windows XP/Vista >
［印刷の再開］をクリックします。

< Windows 98/Me/2000 >
［一時停止］をクリックしてチェック（✓）を外します。

 次の項目をチェック

④［オフライン］の状態になっていませんか？

Windows XP/Vista の場合のみご確認ください。

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A640］アイコンを右クリックして、オフラインの状態でないことを確認します。**

※［プリンタをオンラインで使用する］が表示されているときはオフラインの状態です。

2 **オフラインの状態になっているときは、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックします。**

オンラインの状態になります。

次の項目をチェック

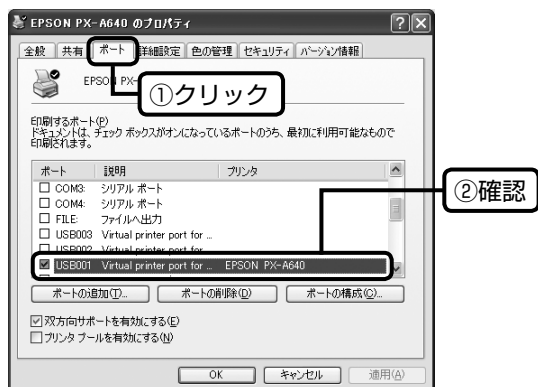
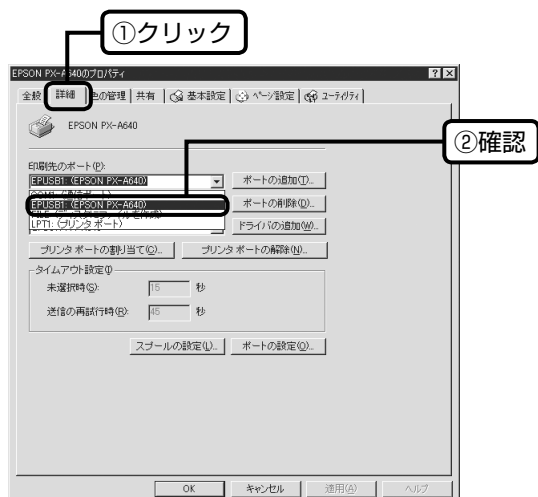
⑤ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

印刷先が［LPT1（プリンタポート)］などの USB 以外に設定されていると、印刷できません。印刷先が USB ポートに設定されているかご確認ください。

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A640］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。**

※ Windows 98/Me の場合は、メニューが異なります。

2 印刷先（ポート）の設定を確認します。

< Windows 2000/XP/Vista >
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PX-A640］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

< Windows 98/Me >
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx：（EPSON PX-A640）］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

⑥もう一度印刷を開始してください

以上を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。
☞54 ページ「ドライバの再インストール」

!重要
- ［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

パソコンから印刷できない(Mac OS X)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

印刷のステータスが［一時停止］になっていませんか？

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。

2 ［ジョブを開始］をクリックします。

もう一度印刷を開始してください

上記を確認しても印刷できないときは、プリンタリストから該当プリンタを削除して、プリンタドライバをインストールし直してください。
☞54 ページ「ドライバの再インストール」
Mac OS X v10.5 で使用するときや、印刷の詳細な手順は『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

パソコンからスキャンできない

本製品の電源がオンになっていること、USB ケーブルが接続されていることをご確認ください。
それでもスキャンできないときは、スキャナドライバをインストールし直してください。
☞54 ページ「ドライバの再インストール」

ドライバの再インストール

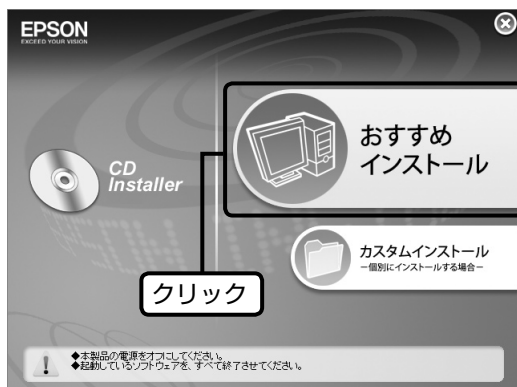
スキャナドライバ / プリンタドライバをインストールし直します。

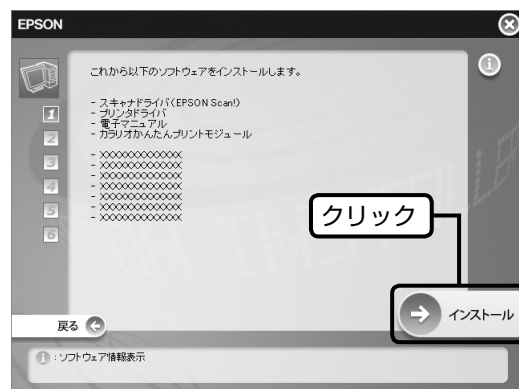
1 本製品の電源をオフにして、USB ケーブルをパソコンに接続します。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

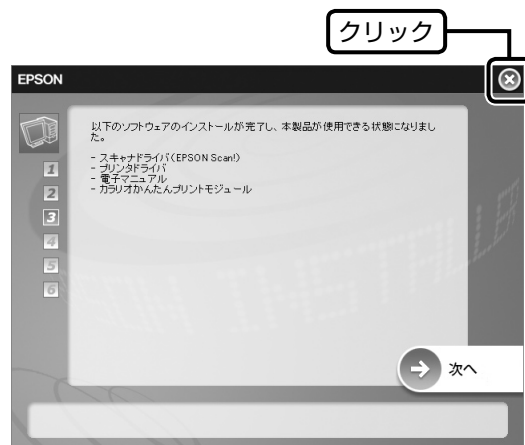
3 『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。

Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら［EPSETUP.EXE の実行］をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では [許可] または [続行] をクリックします。なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
Mac OS X の場合は、表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

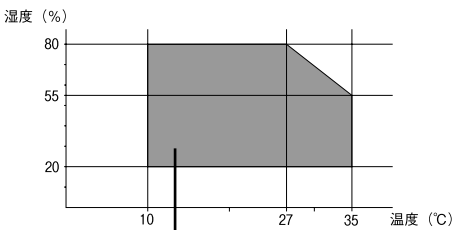
4 以下の画面が表示されますので、［おすすめインストール］をクリックします。

5 ［インストール］をクリックします。

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

参考
- 電源オンを指示されたら、本製品の電源をオンにしてください。

6 ドライバのインストールが終了すると、以下の画面が表示されます。⊗ をクリックして画面を閉じます。

この後は画面の指示に従ってください。

参考
- アプリケーションソフトを再インストールするときは、［次へ］をクリックしてください。

7 インストールが終了したら、印刷やスキャンをしてみてください。

インストールし直してもトラブルが解決できないときは、以下をご覧ください。
☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「トラブル対処方法」

以上で、操作は終了です。

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー：90 ノズル× 3 色
インク色	ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー
最高解像度	5760 *× 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	3 pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB 2.0 ハイスピード（PC 接続用）、USB1.1 フルスピード（USB DIRECT-PRINT/PictBridge 用）
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.6A
製品外形寸法	収納時：幅 450mm ×奥行き 340mm ×高さ 179mm 使用時：幅 450mm ×奥行き 472mm ×高さ 268mm
製品質量	約 6.0kg（インクカートリッジ、電源コード含む）
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 10 27 35 温度（℃） この範囲でお使いください。
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）

環境基本仕様

消費電力	コピー時　：約 12W（コピー時） スリープモード時　：約 2.5W 電源オフ時　：約 0.2W
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。 詳細は本書巻末をご覧ください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては 60 ～ 62 ページをご覧ください。
補修用性能部品の保有期間	製品の製造終了後 5 年

スキャナ部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
センサ	CIS
出力解像度	主走査：1200dpi、副走査：2400dpi
最大有効画素数	10200 × 14040Pixel（1200dpi）
最大原稿サイズ	A4/US レターサイズ、216 × 297mm
階調	入力：16bit、出力：8bit

カードスロット仕様

■ 対応電圧

3.3V 専用または 3.3V/5V 兼用、供給電圧は 3.3V のみ対応
※ 3.3V/5V 兼用メディアへは 3.3V を供給
※メモリカードへの供給電流は最大 500mA
※ 5V タイプのメモリカードは非対応

■ 対応画像ファイル形式

デジタルカメラ	DCF *1 Version2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF *1 Version1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG *2 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横：80 ～ 9200 ピクセル 縦：80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	999 個

＊ 1：　DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。
＊ 2：　Exif Version2.21 準拠。

適合規格、規制

■ 電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

印刷領域

下図のグレーの領域に印刷されます。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

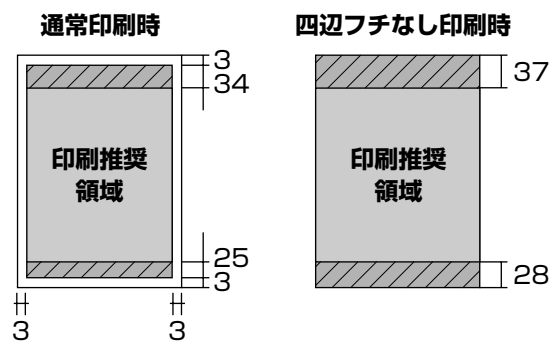
■ 定形紙

通常印刷時

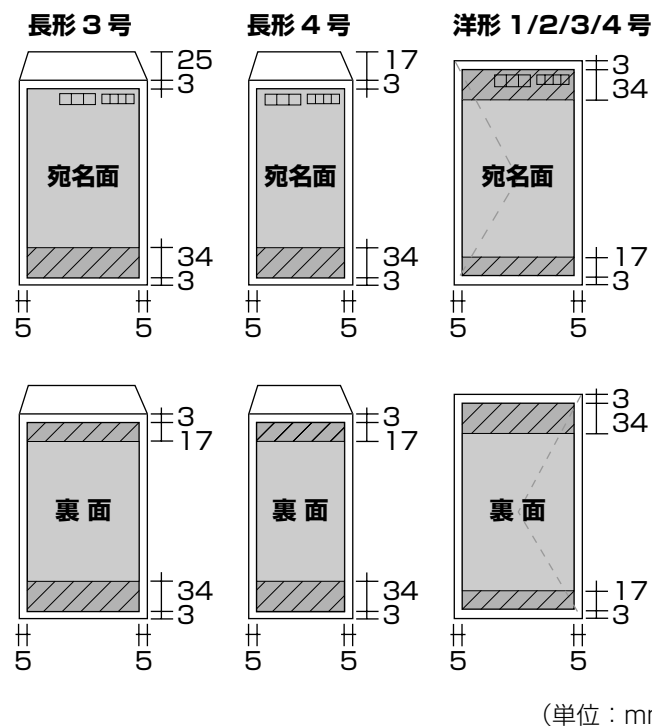
3
34
印刷推奨領域
25
3
3　3

四辺フチなし印刷時

37
印刷推奨領域
28

（単位：mm）

※ 用紙幅が 216mm を超えるときは、右側の余白が 3mm 以上になります。

■ 封筒

（単位：mm）

※ 印刷データによっては、印刷品質が低下することがあります。

メモリカードに関するご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリカードを譲渡 / 廃棄するときは

メモリカード（USB フラッシュメモリを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリカードを物理的に破壊することもお勧めします。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

商標について

- Apple、Mac、Macintosh、Mac OS は、米国および その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム株式会社の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。
- EPSON Scanはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- トラブル解決アシスタントは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Home Edition/ Professional operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版

本書中では、以上の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 98」「Windows Me」「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を総称するときは「Windows」、複数のWindowsを併記するときは「Windows 98/Me」のように、Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS

- 本製品は、Mac OS X v10.2.8 以降に対応しています。
- 本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

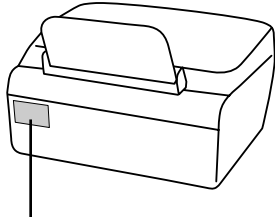
サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 62 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
< http://www.epson.jp/guide/pcopy/ >

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞ 40 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」
☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	PX-A640			
②製造番号	製造番号は製品の背面か底面に表示されています。			
③どのような操作	□コピー □スキャン	□メモリカードから印刷 □その他（　　　　　　　　）		□パソコンから印刷
④印刷データ	□写真	□文章	□その他（　　　　）	
⑤エラー表示	□ランプ（表示） メッセージ内容：		□パソコン画面	
⑥用紙の種類	□普通紙	□写真用紙	□ハガキ	□その他（　　　　）
⑦用紙のサイズ	□ A4	□ハガキ	□ L 判	□その他（　　　　）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞62 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ 付属のソフトウェア『読ん de!! ココパーソナル』に関するお問い合わせ先

エプソン販売株式会社　エーアイソフト製品総合窓口
『読ん de!! ココパーソナル』ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
ホームページ <http://ai2you.com/support>「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は､製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスに関しての受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（62 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く） 9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
【電話番号】　050-3155-8022
【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。
【電話番号】　050-3155-7150
【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）
◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
*ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
*平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2007年9月現在）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

○エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

コンシューマ（SPC）　2007. 9

索引

- 製品各部のなまえは
  ☞8 ページ「各部の名称と働き」
- 用紙の種類 / サイズは
  ☞12 ページ「使用できる用紙」

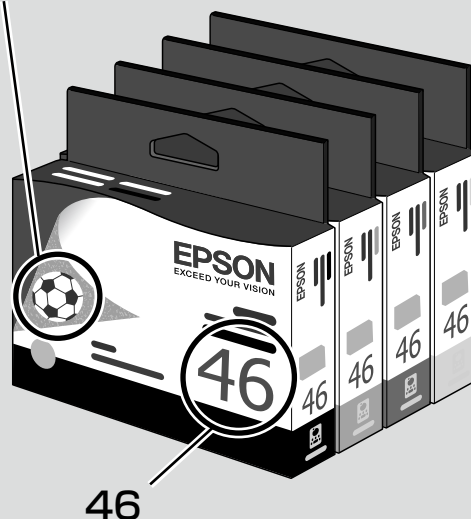
アルファベット

五十音

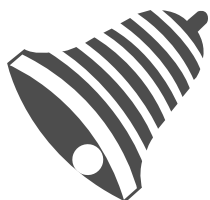
インクカートリッジの型番

ブラック	:ICBK46
シアン	:ICC46
マゼンタ	:ICM46
イエロー	:ICY46

お得な４色パックもあります。

４色パック	:IC4CL46

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響がでるなど、プリンタ本体の性能を発揮できないことがあります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品では、プリンタドライバなどでインク残量が表示されないことがあります。

インクカートリッジの回収について

エプソンは、使用済みカートリッジの回収率を高め、環境活動をより強く推進すべく、プリンタの使用済みカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/bellmark/ ＞

また、エプソン製品取扱販売店にインクカートリッジの回収ポストを設置しています。
＜ http://www.epson.jp/products/supply/cartridge/ ＞

PX-A640　操作ガイド

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX XXX